

### 概要

- ・温泉法第29条(昭和23年法律第125号)に基づき、国民の保健休養に重要な役割を果たす温泉地として、環境大臣が指定する地域。
- ・全94箇所中、半数近くが国立・国定公園内に存在。
- ・多様な泉質を誇り、湯治・温泉療養といった長期滞在を目的とした温泉地も含まれる。
- ・ひなびた温泉地が多く、温泉情緒を満喫できる。
- ・環境省が観光協会、市町村、都道府県等と協議し、温泉や地域資源を活かした実施計画を策定。
- ・昭和29年「酸ヶ湯(すかゆ)(青森)」、「四万(しま)(群馬)」、「日光湯元(栃木)」を指定以降、平成28年5月20日までに94箇所を指定。

### 選定標準

- 第1: 温泉に効能があり、湯量が豊富であること。
- 第2: 自然の豊かさ、温泉街の歴史、優れた気候、祭りといった文化があること。
- 第3: 医師又は医療施設との連携状況・入浴方法等の指導ができる人材の常駐性
- 第4: 温泉資源の保護を図り、衛生面等の対策を実施すること。

# 芦之湯(あしのゆ)温泉(神奈川県箱根町)の概要(平成27年5月1日指定)

## ○概要

箱根七湯の1つに数えられる歴史ある温泉地。鎌倉時代の文献にも記載されており、古くは賀茂真淵など多数の文人が滞在した。

年間の温泉利用者数:約3.6万人

旅館等の数:4軒

## ○特徴

富士箱根伊豆国立公園内にあり、自然豊かな高原性の小盆地で夏季は涼しい。多数の重要文化財等も点在している。

## ○温泉の状況

主な泉質:単純硫黄泉

効用:アトピー性皮膚炎、尋常性乾癬(かんせん)等

## ○今後の方針

- ・大規模が開発が実施されていないことを踏まえ、保健休養の湯治場となることを目指す。
- ・歌人が多く訪れており、俳句会などを実施し、文化の継承を行う。
- ・各旅館で温泉入浴指導が受けれるよう人材育成に励む。



源泉の様子



内湯



石仏群

# 竹田温泉群(たけたおんせんぐん)温泉(大分県竹田市)の概要(平成27年5月1日大幅拡充)

## ○概要

3つの温泉から構成されている。

①長湯温泉(ながゆ): 日本有数の炭酸泉、奈良時代から存在

②久住高原温泉郷(くじゅう): 中世からの歴史

③竹田・萩温泉(たけた・おぎ): 岡城下町の温泉

年間の温泉利用者数: 約300万人(3温泉地計)

旅館等の数: 101軒

※これまで①のみが国民保養温泉地として指定されていたが、今回②と③が追加となった。

## ○特徴

一部は阿蘇・くじゅう国立公園内にあり、自然豊かかつ岡城といった文化資産も存在。長湯温泉は「源泉かけ流し宣言」を行うなどの取組を実施。温泉療養保健システム(宿泊者への助成)を実施

## ○温泉の状況

主な泉質: 炭酸水素塩泉・二酸化炭素泉

効用: 糖尿病、胃腸病、冷え性、筋肉痛等

## ○今後の方針

豊かな自然・文化を活かし、温泉・健康食・運動等を組み合わせた竹田式湯治を目指す。



3温泉地の様子



久住高原



白水ダム

# 二岐(ふたまた)・岩瀬湯本・天栄温泉 (福島県岩瀬郡天栄村)の概要(平成28年5月20日指定)

## ○概要

福島県の中央よりやや南に位置する天栄村。二岐温泉と岩瀬湯本温泉は村西部に、天栄温泉は村東部にある。

## ○特徴

いずれも古くからの歴史がある温泉で、開湯当時より湯治客が絶えない温泉地である。

○泉質等主な泉質:カルシウム-硫酸塩泉、ナトリウム・カルシウム-塩化物温泉、カルシウム・マグネシウム・アルミニウム-硫酸塩泉

効用:婦人病、消化器病、糖尿病、神経痛、切り傷、火傷、動脈硬化症、慢性皮膚病等

## ○今後の方針

豊かな自然環境や豊富な源泉、景観の保持を継続していくとともに、利用客の健康増進に繋がる事業展開を目指す。



羽鳥湖

天栄村3大ブランド



天栄村マスコット  
キャラクター  
ふたまたぎつね

温泉地の様子

# 五頭(ごず)温泉郷 (新潟県阿賀野市)の概要(平成28年5月20日指定)

## ○概要

新潟市から車で約50分。五つの峰を持つ五頭山の山懐にある出湯・今板・村杉の三つの温泉地からなります。

## ○特徴

1,200年以上の歴史があり、新潟県最古の温泉地といわれています。

五頭温泉郷は新潟県が実施する観光地満足度調査で「総合満足度」No.1を3回連続で獲得中です。

## ○泉質等

主な泉質:ラジウム温泉(単純放射能泉、単純放射能冷鉱泉、ラドン温泉)

効用:一般的適応症、通風、高血圧症、動脈硬化症、慢性皮膚病・婦人病・胆嚢炎、胆石症など

## ○今後の方針

適正な温泉利用や運動メニューの提供、健康管理についての指導に加え、地域食材を用いた薬膳等の健康食を開発するなど来訪者の健康づくりに貢献していきます。



村杉共同露天風呂



五頭山麓の夜明け



新鮮有機野菜

# 鳴子温泉郷（宮城県大崎市）の概要（平成28年5月20日大幅拡充）

## ○概要

鳴子温泉，東鳴子温泉，川渡温泉，中山平温泉，鬼首温泉の5つの温泉地の総称で，宮城県大崎市北西部の山形県と秋田県に接する山あいに位置し，栗駒国立公園に含まれる。

## ○特徴

最も古い温泉では開湯千年の歴史を有し，全体では約370本の源泉数を誇り，揭示用泉質名の10種類のうち，二酸化炭素泉と放射能泉，含よう素泉以外の7種類が存在する。

松尾芭蕉の歩いた「おくのほそ道」でも知られ，芭蕉の句碑や尿前の関跡など史跡も多く，歴史を感じることができる。

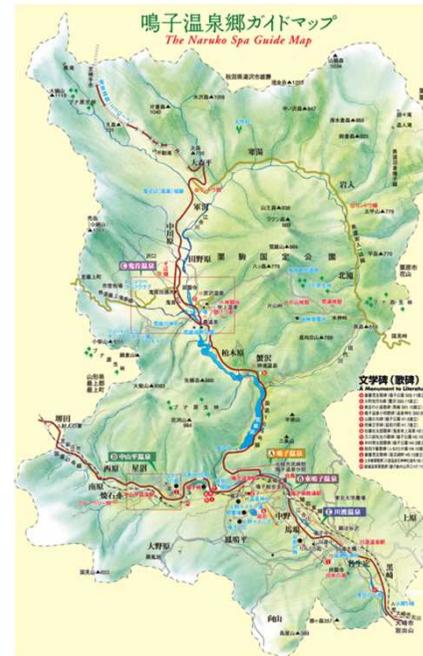
## ○泉質等

主な泉質：単純温泉，硫黄泉，炭酸水素塩泉，硫酸塩泉，塩化物泉 など

主な効用：きりきず，冷え症，筋肉痛，胃腸機能の低下等

## ○今後の方針

鳴子温泉郷として，更に温泉の公共的利用の増進を図るため，温泉の適正な利用を進めるとともに，自然景観と調和のとれた街並みの保全に努めながら，自然環境と温泉を生かした健康増進に寄与するプログラムなどを増やし，現代版の保養・休養地として，連泊・中長期滞在型の温泉地としての発展を目指していく。



鳴子こけし



東鳴子 湯沼



温泉地の様子